



スパークス・アセット・マネジメントがマツオカコーポレーション＜3611＞株式の変更報告書を提出（保有減少）



東証プライムのマツオカコーポレーション＜3611＞について、スパークス・アセット・マネジメントが9月20日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「株券等保有割合の1%以上の減少」によるもの。

報告書によると、スパークス・アセット・マネジメントのマツオカコーポレーション株式保有比率は、3.45%と1.61%減少した。

報告義務発生日は、2022年9月15日。